

学校評価計画

		自 己 評 価		
評価項目と具体的取組		評価指標	達成度判定基準	備考
① 組織的な 学校運営	〈リーダーシップ〉 主任や分掌代表がリーダーシップを発揮して助言したり、調整をする。	【努力指標】 主任や分掌代表が、各担当の相談に積極的に関わる。	相談に対して助言が A：9割以上できた(あった) B：8割以上できた(あった) C：6割以上できた(あった) D：6割未満できた(あった)	担当者：総務、教務 評価方法：教師アンケート 評価期間：7月、12月
	〈育成〉 各自の力量が高まるよう、担当分掌のことを発信する(発信させる)場を設定する。	【努力指標】 自分の分掌や提案事項を発信する場を持った。(発信する場面を設定した)	発信する場を A：十分にあった(設定できた) B：あった(設定できた) C：あまりなかった(設定がなかった) D：なかった(設定がなかった)	担当者：教務 評価方法：教師アンケート 企画会議での聞き取り 評価期間：7月、12月/毎企画会議
② 確かな 学力の 育成	〈学級経営〉 生徒が、学級の一員であることの喜びや満足を感じられる工夫をする。	【満足指標】 生徒が、学級への所属意識を感じている。	学級に喜びや誇りを持つ生徒が A：80%以上できた B：70%以上できた C：50%以上できた D：50%未満であった	担当者：教務、学習指導 評価方法：教師アンケート 生徒アンケート 評価期間：7月、12月
	〈授業改善〉 生徒が主体的・意欲的に取り組めるよう、視点を共有して実践する。	【成果指標】 「交流する」場を授業(単元)の中で設定している。	場の設定が A：80%以上できた B：70%以上できた C：50%以上できた D：50%未満であった	担当者：学習指導、教務 評価方法：教師アンケート 評価期間：7月、12月
	〈授業規律〉 学習に取り組む姿勢や態度の向上がうかがえる。	【努力指標】 授業開始・終了時のあいさつを統一して実践している。	授業の開始・終了のあいさつを A：十分に行なえた(9割以上) B：ほぼ行なえた(8割以上) C：行なえた D：あまり行なえなかった	担当者：学習指導、生徒指導 評価方法：教師アンケート 生徒アンケート 評価期間：7月、12月
	〈家庭学習の定着〉 自学ノートを活用した家庭学習の定着を図る。	【努力指標】 自学リーフレットの見直しと、自学ノートの内容が充実している。	自学ノートの内容が A：十分に充実していた B：充実していた C：あまり充実していなかった D：充実していなかった	担当者：学習指導、教務 評価方法：教師アンケート 保護者アンケート、生徒アンケート 評価期間：7月、12月
③ 豊かな 心の 育成	〈道徳教育〉 年間計画に基づき、重点項目を意識し授業を行う。	【成果指標】 24の内容項目の授業を行う。	24の内容項目を A：全て行った B：8割以上行った C：7割以上行った D：7割未満行った	担当者：道徳担当、学習指導、教務 評価方法：教師アンケート 道徳教育推進教師による調査 評価期間：7月、12月/毎月末
	〈読書教育〉 学習センターとしての機能を高める。	【努力指標】 授業や諸活動時に図書館を活用する場面を持つ。	図書館を活用することが A：十分に行なえた B：ほぼ行なえた C：行なえた D：あまり行なえなかった	担当者：図書担当、学習指導 評価方法：教師アンケート 生徒アンケート 評価期間：7月、12月
	〈生徒指導〉 人間関係の醸成と規範意識の育成を図る。	【成果指標】 情報を全体で共有し、学年を問わず取り組む。	情報を共有することが A：十分に行なえた(9割以上) B：ほぼ行なえた(8割以上) C：行なえた D：あまり行なえなかった	担当者：生徒指導、教務 評価方法：生徒指導部会記録 教師アンケート 評価期間：7月、12月
	〈あいさつ〉 生徒が挨拶の大切さを理解し、気持ちの良いあいさつができる。	【満足度指標】 あいさつされたら返すことができる。	あいさつを返す生徒の割合が A：8割以上である B：7割以上である C：6割以上である D：6割未満である	担当者：生徒指導、生徒会 評価方法：教師アンケート 生徒アンケート 評価期間：各学期
④ 健やかな 体の 育成	〈健康教育〉 健康について積極的に取り組む。	【満足指標】 学校保健委員会の内容を充実させる。	事前・事後の発信が A：十分に充実していた B：充実していた C：あまり充実していなかった D：充実していなかった	担当者：保健環境、体育部 評価方法：保健環境 体育部会 評価期間：7月、12月
	〈安全教育〉 下校の安全に努める。	【成果指標】 下校時の安全確保に向けて、下校指導を充実させる。	下校指導を A：計画の8割以上できた B：計画の7割以上できた C：計画の6割以上できた D：計画の6割未満であった	担当者：生徒指導、生徒会 評価方法：教師アンケート 生徒会活動記録 評価期間：7月、12月
⑤ 家庭・ 地域との 連携	〈学校開放〉 開かれた学校を目指し、地域や保護者の参観者を増やす。	【満足指標】 参観日を設定し、地域や保護者の学校への関心を高める。	学校へ足を運ぶ方が A：大きく増えた B：少し増えた C：現状と変わらない D：減少した	担当者：教務 評価方法：教師アンケート 保護者アンケート 評価期間：7月、12月
	〈情報公開〉 学校の情報や生徒の様子をタイムリーに発信する。	【成果指標】 学級連絡網の整備と、配信メールの登録者を増やす。	登録者の割合が A：90%以上 B：85%以上 C：80%以上 D：80%未満	担当者：情報担当 評価方法：教師アンケート 登録者データ 評価期間：7月、12月
	〈小中連携〉 校区6小学校との連携を深める。	【成果指標】 生徒指導についての情報交換会を計画的に実施する。	情報交換会を A：十分にできた B：できた C：あまりできなかった D：できなかった	担当者：生徒指導、教務 評価方法：生徒指導部会 企画会議 評価期間：学期毎